

5 主要団体への加盟状況

主要団体別に、産業別組織を通じて加盟している労働組合員数（単一労働組合）をみると、連合（日本労働組合総連合会）が689万3千人（前年に比べて2万9千人増）、全労連（全国労働組合総連合）が51万1千人（同1万3千人減）、全労協（全国労働組合連絡協議会）が9万人（同4千人減）、金属労協（全日本金属産業労働組合協議会）が203万3千人、インダストリアル・JAF（インダストリアル日本化学エネルギー労働組合協議会）が44万9千人、交運労協（全日本交通運輸産業労働組合協議会）が60万2千人、公務労協（公務公共サービス労働組合協議会）が108万9千人となっている。

また、都道府県単位の地方組織のみに加盟している、いわゆる地方直加盟の労働組合員数を合わせて集計した労働組合員数は、連合が702万人（前年に比べて2万9千人増）、全労連が73万8千人（同1万7千人減）、全労協が10万人（同4千人減）となっている。（第5表）

第5表 主要団体別労働組合員数（単一労働組合）

主要団体	労働組合員数			令和元年	全労働組合員数に占める割合
	令和2年	対前年差	対前年増減率		
	千人	千人	%	千人	%
全労働組合員数 ¹⁾	10,115	28	0.3	10,088	100.0
連合 ²⁾	6,893 [7,020]	29 [29]	0.4 [0.4]	6,864 [6,991]	68.1 [69.4]
全労連 ²⁾	511 [738]	-13 [-17]	-2.6 [-2.2]	524 [755]	5.1 [7.3]
全労協 ²⁾	90 [100]	-4 [-4]	-4.4 [-4.1]	94 [105]	0.9 [1.0]
金属労協	2,033	13	0.6	2,020	20.1
インダストリアル・JAF	449	4	0.9	445	4.4
交運労協	602	-4	-0.6	606	5.9
公務労協	1,089	-23	-2.1	1,112	10.8

注： 複数の主要団体に加盟している労働組合員は、それぞれ主要団体に重複して集計している。

- 1) 「全労働組合員数」は、主要団体に加盟していない労働組合員数も含む。
- 2) 「連合」「全労連」「全労協」の労働組合員数について、上段は産業別組織を通じて加盟している労働組合員数を集計した数値であり、下段[]内は、産業別組織を通じて加盟している労働組合員数と、各主要団体の都道府県単位の地方組織のみに加盟している、いわゆる地方直加盟の労働組合員数を合わせて集計した数値である。